

**#10:毎日、信仰の言葉を聞き、心に不信仰が感染しないように
注意して、信仰によって約束の祝福にあずかる**

OL1:イスラエルの子たちは神の選ばれた民として、召会の最も偉大な、団体の予告です。私たちがこの予告の中で見ることができるのは、召会が神によって選ばれ贖われて、キリストとその霊を命の供給として享受し、神の住まいを建造して、キリストをその分け前として受け継ぎ、墮落し捕らえられて、回復され、キリストの来臨を待ち望んでいるということです。I コリント10:10 また彼らのある者がつぶやいて、滅ぼす者によって滅ぼされたように、つぶやいてはいけません。11 さて、これらの事柄が彼らに起こったのは、一種の予告としてであって、...私たちへの警告のために、書き記されたのです。

OL2:エホバは、イスラエルの捕囚の民を帰らせて、彼らの地に連れ戻すことを約束しました。エレミヤ29:14 私は、あなたがたの捕囚の民を帰らせ、あなたがたを...集めると、エホバは告げられる。私はあなたがたを、そこから捕らえ移した元の所に連れ戻す。ヘブル2:1 こういうわけで、私たちは聞いてきた事柄に、もっと注意を払うべきです。そうでないと、押し流されてしまいます。3 私たちがこんなに偉大な救いをなおざりにするなら、どうして逃れることができるでしょうか?3:12 兄弟たちよ、あなたがたのうちのだれも、不信仰という邪悪な心を持って、生ける神から落ちていくことがないように気をつけなさい。4:2 というのは、彼らに宣べ伝えられたと同じように、私たちにも福音が宣べ伝えられているからです。ところが、その聞いた言は、彼らにとって益となりませんでした。それが聞いた者たちの中で、信仰と混ざり合わされなかったからです。

新人や若者の皆さんは、「こんなに偉大な救い」から落ちていかないように、毎日、注意してください。コロナウイルスやインフルエンザに感染しないようにマスクをしたり、フィジカル・ディスタンスを保ったり、部屋の空気を換気したりします。同様に、毎日、信仰の言葉を聞き、心に不信仰が感染しないように注意してください。不信仰な邪悪な心は、外側のこの世や内側の肉の欲望から来ます。

御言葉は、神の子供たちをエルサレムの一の立場に戻し、「魂は潤った園のようになり、...もはやしぼむことはない。エホバが...嘆きを喜びに変え、慰め、悲しみに代えて歓喜させる」(エレミヤ31:12~13)と約束しておられます。あなたの約束は変わり得ますが、神はご自身の約束に対して信実です。神の約束は変わりません。不信仰とは、サタンに影響されたあなたの考えを義とし、神の約束を不義とすることですので、確かに邪悪な心です。

例えば、ある人は、「信仰を捨てれば出世させることができるが、そうでないなら出世させられない」と上司に言われました(これは実話です)。それでは、信仰はあなたを祝福するのでしょうか? それとも、呪うのでしょうか? あなたはこれと同じ経験を持たないかもしれませんが、類似した経験はあると思います。あなたは主に信頼して、信仰と勇気をもって、一歩踏み出してください。

兄弟の証し:

私は大学院修士課程を卒業する前、1984年10月にリー兄弟が突然、「大学を卒業した若者たちは、2年間の全時間訓練を受けるべきである」と宣言されました。私はこの言葉を聞いて心の中で、「この機会を逃してはいけない」、また「日本人はできないと言ってはいけない」と感じました。そして、博士課程に行くのを辞めて、全時間奉仕をする願いを持ちました。すぐに召会の責任者にこの負担を交わりました。責任者の兄弟は、「それはいいが、そうすると、経済的に貧しくなることと結婚相手がないことを覚悟しなければならない」と言われました。私は、「それで構いません」と即答しました。

しかしながら時々、「経済的に貧しくなることと結婚相手がないこと」を思い出し、非常に不安になりました。そんな時、信仰によって勇気を振り絞って、2階から飛び降りるような気持ちで一步踏み出しました。卒業後、1985年4月から全時間奉仕を始めました。その当時、新卒でないと就職ができない(中途採用はほとんどない)時代だったので、父親や家族たちは、大変失望しました。その後、1986年8月～1988年6月までリー兄弟が実施した台湾全時間訓練(FTTT)に参加しました。結局1990年3月まで全時間奉仕をしました。この訓練と奉仕は、私にとって非常に有益なものでした。私は、「全時間訓練は、役に立たない人である私を、役に立つ人に変えることができた」と証しすることができます。訓練でよく歌った詩歌の一つが355番です。

- | | | | |
|---------------|----------|------------|---------|
| 1. サタンのわいろを断ち | 神に生きる; | 神に生きる人の | 所得は無限; |
| 生も死もすべては、 | その人のもの。 | キリスト、わがいのち | われの住まい |
| 2. われのようなものを | 主はえらばれた; | それに応じないとは、 | なんたること! |
| 犠牲などと言うまい、 | どんな代価も | 主の軍隊に入る、 | 何たる権利! |
| 3. 無に等しい代価、 | 支払うだけで | 人、事物すべては、 | われのものぞ; |
| 主のものはわがもの、 | われは主と一; | 無限の命享受す、 | 何たるえきぞ! |

結局、主に従って捧げたことで、主を愛する姉妹と結婚することもでき、英語と中国語も学ぶことができました。最終的に、世界的な大企業のVice Presidentになることもできました。目先のことだけを見て恐れて、不信仰になりかけていましたが、主の憐れみを受けて、勇気を振り絞ることができました。その結果、私の期待をはるかに超えて、主は与えてくださいました。主に感謝します!

祈り:「おお主イエスよ、こんなに偉大な救いから落ちることがないように、イスラエルの墮落の歴史から学びます。嘆きを喜びに変え、慰め、悲しみに代えて歓喜させるといふ神の約束に信頼します。あなたの言葉は信実です。サタンに影響されて不信仰に陥ることから救ってください。霊を活用して御言葉を祈り読みし、信仰と混ぜ合わせ、どんな時にも勇気をもって大胆に主を証しすることができますように。アーメン!」

516 試練の中での慰め — 主に信頼する

1. 主に信らいするは 何とあまいこと、
やくそくのうえに われ安そくする。
(復)イエス、イエス、信頼する、その都度たしか;
イエス、イエス、とうといイエス、主は生けるかみ。
2. イエスにしん頼して、とうとい血を信じる;
いやし、きよめる血、単純にしんじる。
3. イエスにしん頼する、 つみ、自己を解く;
歡喜、安そく、いのち、めぐみを受ける。
4. イエスにしん頼する、 何たるよろこび!
われは主とともに えい遠にいたる。

516 试炼中的安慰—信靠主

1. 信靠耶稣何其甘甜，抓祂话语作把握，
安息在祂应许上面，只知主曾如此说。
(副)耶稣、耶稣，何等可靠，我曾试祂多少次；
耶稣、耶稣，我的至宝，祂是活神不误事。
2. 信靠耶稣，何其甘甜，信祂宝血能洗净；
信心简单，血有效验，疾病医治，罪洗清。
3. 信靠耶稣，真是甘甜，救我远离罪与己；
从祂接受无限恩典：生命、喜乐和安息。
4. 何等喜乐，我能信你，至宝耶稣，我救主！
信你与我是在一起，一直一起到永古。

568. Experience of Christ - Trusting Him

1. 'Tis so sweet to trust in Jesus,
Just to take Him at His word;
Just to rest upon His promise;
Just to know, Thus saith the Lord.
(Chorus) Jesus, Jesus, how I trust Him,
How I've proved Him o'er and o'er,
Jesus, Jesus, Precious Jesus!
O for grace to trust Him more.
2. O how sweet to trust in Jesus,
Just to trust His cleansing blood;
Just in simple faith to plunge me,
'Neath the healing, cleansing flood.
3. Yes, 'tis sweet to trust in Jesus,
Just from sin and self to cease;
Just from Jesus simply taking
Life, and rest, and joy, and peace.
4. I'm so glad I learned to trust Thee,
Precious Jesus, Savior, Friend;
And I know that Thou art with me,
Wilt be with me to the end.

1. サタンのわい賂を断ち, 1.
 かみに生一きる;
 かみに生きるひとの
 所とくは無限;
 せいも死もすべては,
 そのひとのもの。
 キリスト,わがいのち,
 われの住まい。
2. われのようなものを 2.
 主はえらばれた;
 それにおうじないとは,
 なんたること!
 犠せいなどと言うまい,
 どんなだい価も;
 主のぐんたいに入る,
 何たるけん利!
3. 無にひとしいだい価, 3.
 支はらうだけで,
 ひと,事ぶつすべては,
 われのものぞ;
 主のものはわがもの,
 われは主といち;
 無限のいのち享受す,
 何たるえきぞ!

No mortal tongue can e'er describe

E473

1. No mortal tongue can e'er describe
The freedom of the soul,
When passed beyond all earthly bribe
To God's complete control.
All things are his, yes, life, and death,
Things present or to come;
In Christ he draws in peace each breath,
In Christ he finds his home.

2. When such as we the King can choose,
To share with Him His throne,
'Tis passing strange that we refuse
To be our Lord's alone.
O never speak of sacrifice!
A privilege untold
Is to be His at any price,
In Calv'ry's hosts enrolled.

3. Arise! the holy bargain strike—
The fragment for the whole—
All men and all events alike
Must serve the ransomed soul.
All things are yours when you are His,
And He and you are one;
A boundless life in Him there is,
Whence doubt and fear are gone.